

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 61 ※記入不要	提案機関名 足柄地域農業改良普及センター
要望問題 小規模水田における大豆不耕起直播き栽培技術の開発	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】	
<p><背景> 当管内では、女性農業者を中心に大豆が栽培されており、味噌や豆腐への加工販売、消費者交流などに利用されている。しかしながら、その多くは水田を利用しているため、周辺の水田に水稻の作付けがされると水が入るなどの影響を受け、播種作業が困難か多大な労力を要する。このため、大豆の普及のネックとなっている。</p> <p><内容> 神奈川県のような小規模ほ場において、ある程度の排水対策を施した上で、耕耘せずに不耕起で省力的に大豆の播種作業ができる技術を開発願いたい。特に湛水状態でなければ、ほ場の土壌さえ柔らかければ不耕起直播きは可能であるので、そのような条件を活かした機械化や省力的播種方法があれば検討願いたい。</p> <p><対象地域及び規模（面積、数量等）> 神奈川県全域の水田等</p>	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 <input type="checkbox"/> ②委託研究 <input type="checkbox"/> ③共同研究 <input type="checkbox"/> ④その他
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署	生産技術部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	農業機械・器具の利用による低コスト・省力作業技術の確立
対応の内容等	市販の播種機を不耕起・軟弱地用に改良し、現地ほ場条件での適応性を検討します。
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	